

No. 207

びーのびーの通信



2019年1・2月号



あけましておめでとうございます!

～ポスト平成時代の子育てでどうなる?～



平成も残り4か月となりました。平成30年間の間に随分子育ての現状も変わりました。

平成の始め頃には、18歳未満の子どもがいる世帯割合は36%を超えていましたが、平成28年では23%程度に減っており、子どもの数も1人の世帯が2人の世帯を超えています。日本人の平均初婚年齢は男性が平均31歳を超え、女性が第一子を出産する年齢も30歳を超えました。子ども・子育て支援新制度が平成27年度にスタートし、多様な就学前教育・保育のサービスが増えたことにより保育所等への入所率も高まり、働く女性が着実に増えた一方で、都市部における待機児童、保留児童など新たな問題も生じてきました。

このような環境の中で、私たちが子育てひろばや保育の場、地域で出会うご家庭は本当に奇跡であり、一期一会だと思います。ご縁があって長く関わらせていただくご家庭もあれば、転出されたり、新たな居場所や入園によって短い期間のお付き合いの方もいます。スタッフは、どんな出会いであっても、むしろおせっかいなぐらいに関わりたくと願っています。

学生たちにも関わってほしいと願っています。赤ちゃんとのふれあいの中で大切なことを教えてもらったという報告にスタッフも周りの大人たちも驚くほどです。赤ちゃんには、本当に周りの人を元気にする力が満ち溢れています。

朝ドラの「まんぷく」にみる昭和の子育ては、庶民的であったかい。平成の子育ては、核家族中心で多様、転換期でしょうか。ポスト平成時代の子育てはどうなる? どうする?

NPO法人びーのびーのは、この度「認定NPO法人」となりました。認定NPO法人に寄付した場合、寄付した側は税額控除や所得控除といった税制上の優遇が受けられるなどのメリットもあります。私たちは、認定NPO法人としてのメリットを生かしつつ、子育て家庭、そして地域、行政、企業の皆様と共に、ポスト平成時代の子育てをもっともっと応援していきたいと思っています。

本年度も、スタッフ一同、どうぞよろしくお願いたします。



認定NPO法人びーのびーの
理事長 奥山千鶴子

横浜市子育て家庭応援事業「ハマハグ」。協賛店舗・施設では割引・優待などのサービスやベビーカーのまま入店OK、授乳室ありなど子育てにやさしいサービスも。

詳細は「ハマハグ」アプリまたはHP⇒
<https://hamahag.city.yokohama.lg.jp/>



「ハマハグ」に協賛していただける店舗や施設を募集中です。「ハマハグ」協賛店舗におすすめのお店がありましたら、企画室までご連絡ください!

お問合せ先：企画室

☎：045-877-2156 ✉：kikaku@bi-no.org

恒例のトレッサダンボールイベントがあります!

2月12日(火)・13日(水) 10:00~15:00

トレッサ横浜 北棟2階 リヨン広場

プレイリーダーさんたちとダンボールで大きなおうちをつくったり、なべやフライパンを作ってまごとしたり、電車を作ったりして楽しく遊びましょう。子育て情報などもあります。



◇今回は大学生と企業が一緒に作った絵本『どうく☆ショー』からキャラクターたちが会場に来てくれます!



ひろばの風景

この時期になると、私はいつも一年を振り返ります。

冬の寒さが少し緩んだ頃にAちゃん親子はひろばを訪れました。Aちゃんはいつもママの抱っことお膝の上が定位置で、抱っこされながらひろばの様子を観察する日が続きました。

夏頃からママの抱っこから降りてお友だちと仲良く遊び、スタッフの名前もひとり、ふたりと覚え、時にはスタッフに甘える姿がみられるようになりましたが、私はなかなかAちゃんと遊ぶ機会がなく、時折、話しかける度に泣かれていました。

ある日のこと。ふと一息をついた時、ひろばの隅から「〇〇さん大好き」と私へのまさかのラブコールが…。声の主を探すと少し照れた顔のAちゃんの姿がありました。あの時の声は宝物です。忘れない。ひとりひとり自分のペースですくすくと成長してきたこの一年。新しい年はまたどんな出会いと素敵な物語があるのだろうとワクワクします。

びーのびーのは会員の方をはじめ近隣の皆様にあたたかく見守られていることを感じ感謝しています。本年もよろしくお願ひいたします。(おやこの広場びーのびーの 代表 舘 裕香)

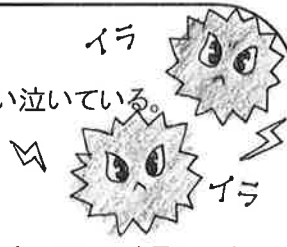


ついつい怒ってしまう～みんな話してみませんか？

どんな時にイライラしてしまう？日々の子育ての中にはイライラしたり怒ってしまうことも多くあります。そんな体験、対処法をひろばの皆さんとおしゃべりしてみました。

〇イライラしたとき

- ・夜泣きが最近ある。2時間おき、1時間ぐらい泣いている。ずっとおっぱい。
- 寝る前にお腹いっぱいのおっぱいとミルク。
- お外で気分転換。
- ・朝忙しいときにイライラ、着替えなかったり、食べるのが遅かったり、牛乳をこぼしたり…。
- ・上の子にはもう言っている事がわかるのでついつい怒ってしまう。
- 怒ってしまった後で「ママイライラしちゃった」「怒ってごめんね」と自分の気持ちを伝えている。



〇イライラしたらどうしてる？

- ・お気にいりのドラマ、好きなアーティストの歌を聴いて解消する。
- ・別室に行くなど少し気分を変える。
- ・日頃贅沢に感じるような物やこと、自分にご褒美する。
- ・「できたー」「すごい！」ハードルを下げて、自分で自分をほめている。



〇パパにもイライラしちゃっている自分もいるけど…

- ・子を産んでみたら自分に余裕がなくなってパパに求めることが増えた。
- ・「言う前に気づいてよね、それぐらいできるよね」と思ってしまう。
- ・子どもと騒ぐだけ騒いで子どもより先に寝てしまう。
- 男性は、言葉にしないと伝わらないことが多いようですね。察して空気を読んで気づいてもらうのは難しい…。
- 「何をしてもママに叱られる」パパなりの意見もある？
- 頑張ったつもりが喜んでもらえないとへこむこともあるようです。



今回ひろばで皆さんとお話して「今日お話できて良かったです」、「なんかスッキリしました。」と声を頂きました。また、「我が子は無条件にかわいいし愛おしい。母としての責任感と義務感が心の多くをしめていました。大人と話すこと、話せる場所があることで最近、子育てを楽しめている自分に気がきました。」というお話もありました。イライラすることや怒りの感情は、人としても自然なこと。


日々の葛藤や不満、不安も言葉にする、安心して話せる場所があるだけでも、イライラが募るのを防ぐことができるのではないのでしょうか？

そして時には子ども自慢、パパの良いところ発見！もちろん自分自慢も言葉にしてみませんか？話すことで、自分の家族の良さをもっともっと発見できるかもしれませんね。



☆今月は、7日(月)から開館します。☆1/16(水)、2/20(水)は12時開館です。☆1/19(土)開館します。☆1/21(月)AM、2/25(金)AMに助産師がいます。
 ☆2/8(金)15:45～横浜子育てサポートシステムの入会説明会を開催します。※要予約：045-547-6422 港北区子サボ事務局まで

1月19日(土)10時～12時に、
 マタニティーソングを開催します。
 ♥要予約：045・439・7447
 12:30～はみんなのひろばです。温かい
 お茶を飲みながらご夫婦でゆっくり見学
 してみませんか。お待ちしております(^_^)

月	火	水	木	金
Happy New Year!! 	1 元旦	2 年 始	3 休 館	4 日
7	8	9 赤ちゃん day 9:30～15:30	10 歌って踊ろう♪ 13:30～14:30	11 子育てパートナー 13:30～15:30
14 成人の日	15	16 12:00開館	17 防災を考える会 11:30頃	18
21☆	22 赤ちゃん体操 13:30～14:30	23	24	25
28	29	30	31	

1月

19(土)10時～
 マタニティーソング
 12:30～15:30
 土曜開館

◆赤ちゃん day 1月9日(水)、2月6日(水)
 ネンネ期の赤ちゃんとママが一日ゆっくり過
 ごせるひろばです。(0歳児の親子の利用を
 優先させていただきます。)

◆歌って踊ろう♪ 1月10日(木)13:30～
 2月7日(木)13:30～
 ピアノに合わせて歌って踊ろう！お誕生
 月の親子をみんなでお祝い＆ラジオ体操
 でリフレッシュ。

◆子育てパートナー来訪日
 1月11日(金)13:30～15:30
 2月8日(金)13:30～15:30

「横浜子育てパートナー」が、子育て期の
 ママの話をゆっくり聞いてくれます。

◆防災を考える会 1月17日(木)2月12日(火)
 子どもと一緒に防災について考えましょう。

月	火	水	木	金
*  *	*  *	*  *	*  *	1
4 おはなし会 11:30～12:00	5	6 赤ちゃん day 9:30～15:30	7 歌って踊ろう♪ 13:30～14:30	8 子育てパートナ 13:30～15:30 ※子育てサポ システム説明会
11 建国記念の日	12 防災を考える会 11:30頃	13	14	15 ベビーマッサージ 10:00～12:00
18	19	20 12:00開館	21 お外であそぼう 10:30～11:30	22
25☆	26	27 赤ちゃんのママ集まれ 10:00～12:00	28	

2月

◆赤ちゃん体操 1月22日(火)13:30～
 赤ちゃんとゆったり触れ合いながらの体操
 です。肩こり予防のストレッチもあります。
 要予約:8組 ひろば利用料に加え、
 参加費:ビジター500円、会員300円。

◆おはなし会 2月4日(月)11:30～
 元気な子ども集まれ。気軽に参加してね。

◆ベビーマッサージ 2月15日(金)10:00～
 鍼灸師の先生によるオイルを使わないマ
 ッサージです。ママのための簡単なセルフ
 マッサージでゆったり気分になれますよ。
 要予約:8組 ひろば利用料に加え、
 参加費:ビジター500円、会員300円。

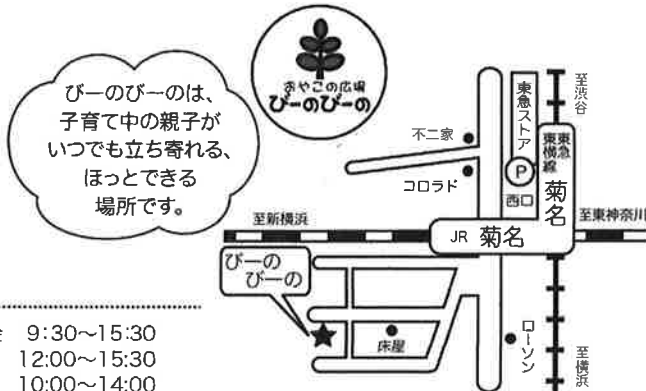
◆お外であそぼう！ 2月21日(木)10:30～
 公園でみんなで元気にあそびましょう。
 場所:篠原町ねむのき公園。(無料)
 現地集合・解散もOK。雨天中止。
 ブログでご確認ください。

◆赤ちゃんのママ集まれ
 2月27日(水)10:00～12:00
 赤ちゃんとお母さんのための座談会です。
 赤ちゃんを囲んで子育ての話など、
 ゆっくりしてみませんか？

おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

- ★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」
- ★主に0～3歳で未就学の子どもの対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)
- ★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。
 (3人同時利用の場合3人目は無料)6ヶ月未満は無料。
- ★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。
- ★ひろばでの一時預かり…月～金の10:00～15:30
 対象:6か月～3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用概ね5回以上)
 ※4歳以上の未就学児に関しましては、個別に相談ください。
 一時預かり登録料1,000円、1時間500円、最長4時間まで。
 その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。

- 入会金……………1,000円
- 1回利用料……………300円/回
- 1ヶ月フリーパス…2,100円/月
- ビジター利用料……………500円/回
- 未就学児(年中・年長児に該当)…300円/回
- マタニティ利用料……………無料
- 開催日 月・火・水・木・金 9:30～15:30
 第3水曜日 12:00～15:30
 隔月第3土曜日 10:00～14:00
- 休館日 土曜日・日曜日
 祝日・年末年始・特別休館日



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18
 TEL・FAX: 045-439-7447



まんまーる便り

●【まんまーる篠原より】
 ●まんまーる篠原では火曜コース5人、木曜コース3人と
 ●少人数でゆったりと過ごしています。
 ●よく行く近所の公園は、小さいけど思いっきり遊べる大好きな場所！
 ●1人が走りだすと、次々に連なって一緒に走る走る…。
 ●楽しさがとまらない！はしゃぐ声と笑顔から、そんな気持ちが伝わってきます。
 ●走ったらお友だちとちょっとぶつかり転んじゃって、
 ●そしたら「あはは、痛かったね～」と笑いながら立ち上がり
 ●また一緒に走る2人。
 ●すごいね、心も体も育ってるね。
 ●寒くても外遊び大好きの子もたち…
 ●冬の風を感じ思いきり体を動かして、
 ●お友だちといっぱい遊ばせてあげたいと思います。
 ●(スタッフ N)



●【びーのびーの預かり保育】
 ●大倉山・篠原で、入園前のお子さん
 ●(2・3歳)対象のグループ保育を
 ●行っています。
 ●●大倉山 (定員8名)
 ●港北区大倉山3-3-3-205
 ●①週1(火・水・木・金) 12,600円/月
 ●②月2(月) 7,560円/月
 ●●篠原 (定員6名)
 ●港北区篠原町1077 COCOしのはら内
 ●週1(火・木) 12,600円/月
 ●時間 9:30~13:00 お弁当持参
 ●登録料 3,000円
 ●※一時預かり、延長保育あり
 ●問合せ先 びーのびーの事務局
 ●☎045-540-7422

●月来年度4月からのまんまーるの仲間を募集します！
 ●「まんまーる大倉山」は2019年1月7日(月)より、
 ●「まんまーる篠原」は1月中旬より受付を開始します。
 ●保育内容を見学していただくからの登録となります。ご希望の方は電話で
 ●見学日の予約をしてください。びーのびーの事務局 (045-540-7422/9:00~17:00)

びーのびーの手がけているその他の事業

港北区地域子育て支援拠点委託事業

どろっぷ ■港北区地域子育て支援拠点 だろっぷ
 横浜市港北区大倉山3-57-3
 TEL: 045-540-7420 FAX: 045-540-7421
 アクセス: 東急東横線大倉山駅徒歩10分
 横浜子育てサポートシステム窓口
 横浜子育てパートナー窓口

どろっぷサテライト ■港北区地域子育て支援拠点サテライト
 横浜市港北区綱島東3-1-7
 TEL: 045-633-1078 FAX: 045-633-1072
 アクセス: 東急東横線綱島駅徒歩10分
 横浜子育てパートナー窓口

共通
 開館: 火曜~土曜 9:30~16:00
 休館日: 日曜・月曜・祝日・年末年始・特別休館日
 登録料・利用料: 無料
 URL: <http://www.kohoku-drop.jp/>

ちいさなたね保育園 ■小規模保育事業 ちいさなたね保育園
 横浜市港北区師岡町824 第一ネッキビル1階
 定員: 19名
 開所時間: 平日: 7:30~18:30 土曜: 7:30~15:30
COCOしのはら ■地域福祉交流スペース COCOしのはら
 広い庭のある一軒家。世代を問わず集える交流スペース。
 開所時間: 平日: 9:30~15:30
 交流カフェ、ごちそうさん食堂、各種講座開催など
 ■子育て関連情報誌の編集・制作・企画・イベント開催など
 幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)、他情報誌の発行

■ウェブサイトの編集・制作・運営
 港北区社会福祉協議会委託事業
 子育て情報サイト 港北区子育て応援マップ「ココマップ」の運営管理
 ■企業との連携事業※
 (株)トヨタオートモールクリエイティブ業務委託事業
 トレッサ横浜HP内「とれおんパーク」制作、イベント開催
 ■子育てタクシーサービス推進
 サンタクシー(株)、東宝タクシー(株)との協働事業
 地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務
 ■事務請負
 子どもと保育総合研究所の事務局業務

編集後記

今年は暖冬ということで、比較的過ごしやすくと感じます。最近『平成最後の…』という言葉が良く使われていますが、次はどんな元号となるのか？楽しみです。新しい年も希望にあふれ、穏やかに過ごせますように。そして、我が家の受験生たちに光を…。乞う『サクラサク!』(た)

びーのびーの通信 No. 207
 発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集> 今井幸子 白瀧宏子 高橋直子 戸松綾子
 原美紀 牧谷泰子 米本真貴子
 <イラスト> 山田弘美 河合千晴 牧谷泰子

伝言板

【住宅部門】 もくもくはうす株式会社
 〒222-0037 横浜市港北区大倉山 3-1-8
 TEL: 045-544-1114

【飲食部門】 サイラム大倉山本店
 TEL: 045-531-2777

OPEN 9:30-19:00
 SUN 11:30-18:00
 LUNCH 11:30-15:00

もくもくはうす 検索

【児童福祉・教育部門】 mokumoku Kids
 〒222-0037 横浜市港北区新吉田町 4199
 TEL: 045-591-8801

本物の食や自然との
 つながりの中で
 感性豊かに育つことを
 大切にする
 横浜市港北区の
 認可外保育施設です

生命のめぐみ Café & Deli

mokumoku SAIRAM